

(社) 愛知県現任保育士研修運営協議会 登録講師履歴書

西暦2016 年6月16日 現在

氏 名	上村 晶
生 年 月 日	9月 16日
職 名	桜花学園大学 保育学部 准教授
学 位	修士 (教育学)
最 終 学 歴	信州大学大学院 教育学研究科 修了
専 門 分 野	幼児教育学 保育学
研 究 課 題	1. 保育者の専門性、子ども理解、幼児理解 2. 幼保連携型認定こども園や保育所・幼稚園における指導計画の在り方 (グランドデザイン)
研 究 業 績	1. 『保育実践を学ぶ保育内容「人間関係」』, 共著, みらい, 2013.4 2. 『プロとしての保育者論』, 共著, 保育出版社, 2011.2 3. 『考え、実践する教育・保育実習』, 共著, 保育出版社, 2011.8 4. 『保育者の子ども理解に関する研究動向 (1) —子どもの保育者の関係性に着目して—』, 単著, 桜花学園大学保育学部研究紀要, 第 13 号, pp.19-36, 2015.3. 5. 『保育者の子ども理解に関する研究動向 (2) —視点と方法論に着目して—』, 単著, 桜花学園大学保育学部研究紀要, 第 14 号, pp.31-47, 2016.3 6. 『保育現場が求める保育実践力の形成段階—保育者の移行プロセスに期待する保育の専門性とは—』, 単著, 高田短期大学育児文化研究, 第 11 号, pp.11-20, 2016.3 7. 『保育実践を構造的に見つめる視点の獲得に関する一考察 —幼児教育者に求められる幼児理解の方法を探る—』, 単著, 高田短期大学紀要, 第 32 号, pp.11-20, 2014.3. 8. 『保育者養成段階における保育実践力の向上に関する実証的研究 —視聴覚教材を活用した子ども理解の深化と省察プロセスの体得を目指した取組—』, 単著, 全国保育士養成研究, 第 30 号, pp.11-20, 2013.3. 9. 『子どもの育ちを中核に据えた保育計画・実践・省察プロセスに関する一考察』, 単著, 高田短期大学紀要, 第 29 号, pp.101-113, 2011.3. 10. 『幼児の母親認知と他児に対する愛他的認知・愛他行動との関連性』, 共著, 信州大学教育学部研究論集, 第 3 号, pp.79-92, 2010.7.
所 属 学 会	日本保育学会、日本乳幼児教育学会、日本教育方法学会、日本発達心理学会、日本質的心理学会、中部教育学会
学 会 活 動 社 会 活 動	1. 松阪認可保育園連盟研修部会講師 (2014~現在) 2. 社会福祉法人清翠会千種わかすぎ保育園苦情処理第三者委員 (2014~現在) 3. 社会福祉法人まんぼう福祉会園内研修講師 (2015~現在) 4. 日本保育学会第 68 回大会運営協力委員 (2015) 5. 日本質的心理学会第 13 回大会運営協力委員 (2016~現在) 6. みえ福祉第三者評価事業保育アドバイザー (2013~2014) 7. 名張市保育士研修会講師 (2012) 8. 亀山市社会福祉協議会・伊賀市社会福祉協議会子育て支援講座講師 (2012)

氏名	岡田 真智子
生年月日	昭和28年8月1日
職名	愛知学泉短期大学 幼児教育学科 准教授
学位	(短期大学修士)
最終学歴	岡崎女子短期大学 幼児教育学科
専門分野	保育内容総論、保育内容環境、保育実習指導、カリキュラム研究等
研究課題	保育園における子育て支援・親支援を考える 保育実習指導を考える
研究業績	「保育園における子育て支援・親支援を考える」 「保育者養成校における諸学者を対象とした実習指導の実践」
所属学会	保育学会 赤ちゃん学会
学会活動 社会活動	・岡崎市父母の会ブロック研修講師 ・愛知県主任保育士研修講師 ・託児所の保育者アドバイザー

氏名	小嶋玲子
生年月日	1955年4月24日
職位	教授
学位	教育学修士(京都大学)
最終学歴	京都大学大学院教育学研究科博士後期課程 単位認定満期退学
専門分野	学校臨床心理学、教育心理学、発達心理学
研究課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校(幼稚園・保育所・子ども園)で子どもたちが充実した生活ができるようになるための支援 ・保育者・教員が行なう保護者支援
研究業績	<ul style="list-style-type: none"> ・『実践・保育相談支援』2015年 共著 (株)みらい ・『子ども臨床とカウンセリング』2013年 共著 (株)みらい ・『保育士をめざす人の家庭支援』2011年 共著 (株)みらい ・『子ども・子育て支援学』2011年 共著 保育出版社 ・「幼児の自称詞使用—2001年と2013年の結果を比較して」2015年 単著 桜花学園大学保育学部研究紀要 第14号 p.p.63-74 ・「子育て支援のワークショップを導入した授業実践とその効果—授業アンケートの分析をとおして—」2013年 共著 保育士養成研究 第30号 p.p.80-91 ・「主任保育士がおこなっている子どもの保育に関する相談・助言の現状と課題」2013年 単著 桜花学園大学保育学部紀要 第11号 p.p.1-14 ・「特別支援教育の広がりやと教員・保育者としての課題」2010年 単著 桜花学園大学保育学部研究紀要 第8号 p.p.1-14 ・「交互色彩分割法の学校臨床場面での適用—「やりとり」と「自由度」に注目して—」2006年 単著 心理臨床学研究 第24巻 第3号 pp335-346
所属学会	日本保育学会・日本心理臨床学会・日本教育心理学会・日本発達心理学会・日本特殊教育学会・日本発達心理学会
学会活動 社会活動	<p>全国保育士会研究紀要委員および全国保育士会研究大会助言者 愛知県現任保育士研修会講師 教員免許状更新講習講師 四日市市ハートサポーター</p>

平成28年7月15日現在

氏名	片山 伸子
生年月日	昭和48年7月31日
職名	名古屋柳城短期大学保育科 准教授
学位	博士(文学)
最終学歴	立命館大学大学院 文学研究科心理学専攻 博士課程後期課程 修了
専門分野	発達心理学
研究課題	幼児期の言語発達 識字の発達
研究業績	「幼児のふり遊びの共有における協約性と言語発達の検討」立命館大学人間科学研究, 21巻, 2010年. (共著) 「ロボットを通じて探る子どもの心 ディヴェロップメンタル・サイバネティックスの挑戦」板倉昭二・北崎充晃(編著). ミネルヴァ書房, 2013年. (分担執筆) 「生活事例からはじめる保育の心理学」宮川萬寿美・神蔵幸子(編著). 青踏社, 2015年. (分担執筆)
所属学会	日本心理学学会 日本発達心理学会 読書学会
学会活動 社会活動	

2016年 6月 3日 現在

氏 名	勝浦 眞仁
生 年 月 日	1980年 4月 7日
職 名	桜花学園大学保育学部 准教授
学 位	博士 (人間・環境学)
最 終 学 歴	京都大学大学院人間・環境学研究科後期博士課程満期退学
専 門 分 野	障害児保育・特別支援教育
研 究 課 題	発達障害のある子どもたちの保育・教育 エピソード記述と対話による保育のあり方
研 究 業 績	1. 「” 共にある ” ことを目指す特別支援教育—関係論から発達障害を問い直す—」 ナカニシヤ出版、264頁 (単著, 2016年3月) 2. 「インクルーシブ保育を目指して—合理的配慮の観点から—」 真宗(1364)、p. 39(単著, 2016年5月) 3. 「共にあろうとする気持ちを育んだ情動調律—特別支援学級に在籍する自閉症をもつ生徒の事例から—」 育療第53号、p. 31—40(単著, 2012年5月)
所 属 学 会	日本保育学会・日本発達心理学会・日本質的心理学会・日本LD学会
学 会 活 動 社 会 活 動	1. 日本質的心理学会編集委員会編集監事 2. 日本医療保育学会編集委員会 3. 名古屋市教育委員会特別支援教育アドバイザー

一般社団法人 愛知県現任保育士研修運営協議会 講師登録票

2015年 11月 17日

氏名	河合玲子
所属	名古屋女子大学短期大学部
所属学科等	保育学科
職名	講師
教育・研究分野	声楽・歌唱法・読譜・リトミック

(社) 愛知県現任保育士研修運営協議会 登録講師履歴書

平成28年 7月 27日 現在

氏 名	岸本 美紀
生 年 月 日	1973年(昭和48年) 4月 19日
職 名	岡崎女子大学 子ども教育学部 子ども教育学科 講師
学 位	修士 人文社会科学
最 終 学 歴	お茶の水女子大学 大学院
専 門 分 野	保育・幼児教育
研 究 課 題	保 護 者 支 援
研 究 業 績	<p>1. 著書 <u>保育・教育実習から学ぶ 第2版 (共著) 2010/04</u></p> <p>2. 著書 <u>保育・教育実習を深める (共著) 2010/04</u></p> <p>3. 著書 <u>シードブック 保育にいかす精神保健 (共著) 2010/03</u></p> <p>4. 著書 <u>保育実践を支える人間関係 (共著) 2009/12</u></p> <p>5. 論文 <u>子育ての悩みと、親と子どもの発達センターの役割についての検討—利用者の育児「困り事」、「相談相手」、「相談方法」の分析から— (共著) 2015/03</u></p> <p>6. その他 <u>子育ての悩みと、親と子供の発達センターの役割に関する一考察 (共著) 2014/0</u></p> <p>7. その他 <u>保育所保護者が望む保護者支援についての検討 (共著) 2014/03</u></p>
所 属 学 会	日本保育学会、日本心理臨床学会、日本発達心理学会、日本小児保健学会、中部教育学会
学 会 活 動 社 会 活 動	岡崎女子短期大学付属幼稚園子育て相談 岡崎市保健所言語発達遅滞児等集団指導教室(臨床心理士)

氏名	北辻 耕司
生年月日	昭和51年 9月 13日
職名	助手
学位	修士(救命救急学)
最終学歴	国土舘大学 大学院 救急システム研究科
専門分野	救命救急
研究課題	
研究業績	
所属学会	
学会活動 社会活動	

(社) 愛知県現任保育士研修運営協議会 登録講師履歴書

2016年6月9日現在

氏名	小島千恵子
生年月日	1957年1月15日
職名	名古屋短期大学 保育科 准教授
学位	人間関係学修士
最終学歴	椋山女学園大学大学院 人間関係学専攻科教育学領域
専門分野	保育学 子育て支援 児童文化
研究課題	保育者の専門性 保育マネジメント
研究業績	別紙
所属学会	日本保育学会 日本発達心理学会 日本子ども社会学会 日本乳幼児教育学会 環太平洋乳幼児教育学会
学会活動 社会活動	社団法人福祉サービス評価センター 愛知県保育士会研究助言講師 半田市年齢別研修講師 知多5町研修講師 名古屋市研修講師

2016年 8月 1日 現在

氏 名	後藤直美
生 年 月 日	1952年6月14日
職 名	特任教授
学 位	
最 終 学 歴	名古屋自由学院短期大学保育科
専 門 分 野	保育内容 教育・保育実習
研 究 課 題	保育者の資質向上を目指すための研究
研 究 業 績	全国国公立幼稚園東海北陸大会研究協議会提案発表 「幼稚園における楽しさの追及—楽しい生活を子どもとともに創り出していく教師の役割—」 共同 常滑市教育委員会 「幼児期にふさわしい教育課程の編成—遊びの中で変容していく子どもの姿をとらえて—」 共同 愛知県幼稚園教育研究会 「幼児期にふさわしい教育課程の編成—生き生きと生活する子どもの姿をとらえて—」 共同 愛知県幼稚園教育研究会 [幼児期にふさわしい生活とは—幼児の主体的な活動を促す教師の役割を考える—] 共同 常滑市教育委員会
所 属 学 会	日本保育学会
学 会 活 動 社 会 活 動	愛知県教育振興会「子とともに」執筆・編集 教職員等中央研修還元講師 特別講義ゲスト講師 日本福祉大学 常滑市幼稚園・保育園再編計画認定こども園設立元検討委員 常滑市特別支援連携協議会元委員

2016年6月9日現在

氏名	近藤 直子
生年月日	1950年7月2日
職名	あいち障害者センター理事長 日本福祉大学名誉教授
学位	教育方法修士
最終学歴	京都大学大学院博士課程中退
専門分野	障害児の保育・療育
研究課題	18ヵ月児検診後の発達相談と保護者支援 障害児援助の療育システム
研究業績	『“ステキ”を見つける保育・療育・子育て』全国障害者問題研究会出版部 2015年 『障害のある人とそのきょうだいの物語・青年期のホンネ』クリエイツかもがわ（共著）2015年 『保育のための心理学ワークブック』（共著）2015年 『「育てにくい」と感じたら』ひとなる書房 2014年 『ていねいな子育てと保育ー児童発達支援事業の療育』クリエイツかもがわ（共著）2013年 『保育者のためのテキスト 障害児保育』全国障害者問題研究会出版部（共著）2013年 『自分を好きになる力ー豊かな発達保障をめざして』クリエイツかもがわ 2012年 『1歳児のころー大人との関係の中で育つ自我』ひとなる書房 2011年
所属学会	日本発達心理学会 日本発達障害学会 日本保育学会
学会活動 社会活動	全国発達支援通園事業連絡協議会 会長

一般社団法人 愛知県現任保育士研修運営協議会 講師登録票

2015年 11月 17日

氏名	佐々木昌代
所属	名古屋女子大学短期大学部
所属学科等	保育学科
職名	教授
教育・研究分野	実習指導 表現遊びの指導 保育の事故予防 民俗芸能の伝承

(社) 愛知県現任保育士研修運営協議会 登録講師履歴書

2016年6月13日現在

氏名	立澤 宏真
生年月日	昭和 53 年 6 月 22 日
職名	看護師
学位	救急看護認定看護師
最終学歴	平成 26 年 3 月 愛知医科大学 認定看護師教育課程 救急看護分野卒業
専門分野	救急看護
研究課題	
研究業績	
所属学会	日本救急看護学会
学会活動 社会活動	JNTEC インストラクター

(社) 愛知県現任保育士研修運営協議会 登録講師履歴書

平成 年 月 日現在

氏	中嶋 理香
生 年	1962年4月2日
職	教授
学	博士
最 終	神戸大学
専 門	臨床発達心理学 言語発達学 言語発達障害学
研 究 課 題	ダウン症児の摂食機能の発達 障害児の言語コミュニケーション発達
研 究 業 績	
所 属 学 会	日本発達心理学会 日本発達障害学会 日本コミュニケーション障害学会
学 会 活 動 社 会 活 動	

2016年 8月1日 現在

氏 名	西川 由美子
生 年 月 日	1955年2月25日
職 名	特任教授
最 終 学 歴	名古屋市立保育短期大学
専 門 分 野	保育内容 教育・保育実習
研究課題	保育者の資質向上を目指すための研究
研究業績	<p>(雑誌掲載)</p> <p>小学館 「幼児と保育」月刊誌 年間指導計画 《共著》 フレール館 「実践例でわかる環境のポイント」 4歳児5～7月 《共著》 農文社 「初等理科教育」 わくわく自然体験で育つもの 《共著》</p> <p>(論文集)</p> <p>名古屋市指導体験記録 「一人一人に寄り添う保育」 愛知県幼稚園教育研究会 研究集録 家庭とともに幼児を育てるには 名古屋市教育委員会 名古屋市立幼稚園教育指導資料 音楽リズム5歳児 愛知県幼稚園教育研究会 研究集録 自己発揮しながら相手との関係づくりをしていく姿を通して 全国国公立幼稚園長会 「幼稚園じほう」中学生とのつながり ソニー幼児教育支援プログラム 「ビルの谷間で自然とかかわり、わくわくしよう」 愛知県幼稚園教育研究会 研究集録 幼児期にふさわしい知的発達を促す教育 幼児の発達や学びの連続性を踏まえた幼稚園教育の充実</p>
所属学会	なし
学会活動 社会活動	1級こども環境管理士 認証番号 第09A1026号 (日本生態系協会より認証取得) 2級ビオトープ施工管理士 認証番号 第Q087194号 (日本生態系協会より認証取得) 教員免許状更新講習講師 愛知県現任保育士研修講師

西暦 2016年 8月 1日 現在

氏 名	野田美樹
生 年 月 日	1964年5月11日
職 名	准教授
学 位	教育学修士
最 終 学 歴	愛知教育大学大学院教育学研究科学校教育専攻幼児教育領域修士課程
専 門 分 野	保育内容 教育・保育課程 教育・保育実習指導
研 究 課 題	保育者の資質向上を目指すための研究 リカレント教育に関する研究 幼・保・小連携に関する研究
研 究 業 績	<p>【論文】</p> <p>「保育者の実践的指導力育成・向上に関する研究 ―遊び後の片付けの指導―」 (共著) 2009, 愛知教育大学幼児教育研究 2009 第 14 号</p> <p>「運動する意欲を育てる保育の探求 ―幼児の心が動く場面をてがかりに―」 (単著) 2010, 愛知教育大学幼児教育研究 2010 第 15 号</p> <p>「小学校教員が就学までに身につけてほしいと考える生活習慣と生活スキル」 (共著) 2015, 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学研究紀要第 48 号</p> <p>「教職実践演習(幼稚園)」における意識調査の分析 ―発表形式の違いによる保育実践に関する学生の意識の推移― (共著) 2015, 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学研究紀要第 48 号</p> <p>【著書】</p> <p>『保育実践を支える健康』(共著) 福村出版株式会社 『プロとしての保育者論』(共著) 保育出版社 『新子どもの健康』(共著) 三晃書房 『保育カリキュラム論』(共著) 建帛社</p>
所 属 学 会	日本保育学会 日本乳幼児教育学会 OMEP 日本委員会 日本保育園保健協議会
学 会 活 動 社 会 活 動	日本保育学会第 62～66 回大会ポスター発表、68 回大会口頭発表・ポスター発表 69 回大会口頭発表 教員免許状更新講習講師 愛知県現任保育士研修講師 市民カレッジ講師 蒲郡市児童館厚生員研修会講師 岡崎大学懇話会事業講師 第三者評価訪問 調査官(兵庫県西宮市)

(社) 愛知県現任保育士研修運営協議会 登録講師履歴書

2016年6月7日現在

氏名	服部 次郎
生年月日	昭和24年6月2日
職名	准教授
学位	文学士
最終学歴	名古屋大学 文学部 (心理学専攻) 卒業
専門分野	児童心理、臨床心理、障害児保育、特別支援教育、相談援助、児童家庭福祉、施設福祉等
研究課題	地域 (特に保育園・幼稚園・小学校・中学校等) における障害児や気になる児童およびその保護者への援助、 学生の主体的学びに関する研究等
研究業績	<p>2016年3月 論文:「保育者・教師養成課程で学ぶ学生の主体的学びの促進を目指した授業での試みについてー「手書きA3課題」を授業に活用することの意義とその効果」(椋山女学園大学教育学部紀要集 Vol.9)</p> <p>2015年3月 論文:「保育者・教師養成課程における初年次教育としての施設(学校)見学を充実させる事前・事後学習の実践のその後の専門教科への影響についてー学生の主体的学びの促進を目指した授業での試みー」(椋山女学園大学教育学部紀要集 Vol.8)</p> <p>2014年3月 論文:「保育者・教師養成課程における初年次教育としての施設(学校)見学を充実させる事前・事後学習の実践(3)ー事前指導でのテーマや事後指導での討論に注目し、学生の主体的学びの促進を目指した改訂版「施設調べ」の試みー」(椋山女学園大学教育学部紀要集 Vol.7)</p> <p>2009年3月 論文:『障害児と健常児がともに育ちあう環境とはーアサヒ障害児・健常児合同キャンプにおけるグループの発達段階に焦点を当ててー』(岡崎女子短期大学紀要集第42号)</p> <p>2008年3月 共著:『現代児童福祉論』(第2版)(ミネルヴァ書房)</p> <p>2008年2月 研究レポート:「障害児・健常児合同キャンプについてーグループの発展過程について(3)ー(NPO法人あさひキャンプ名古屋)</p> <p>2007年4月 共著:『実践事例に基づく障害児保育』(保育出版社)</p> <p>2007年3月 共著:『実践から学ぶ 児童虐待防止』(学苑社)</p> <p>2006年12月 論文:高機能自閉症と思われる事例への援助(2) ー保育園卒業後の状況ー(全国保育士養成協議会研究大会)</p> <p>2005年4月 共著:『新選 児童養護の原理と内容』(〔株〕みらい)</p> <p>2005年3月 論文:高機能自閉症と思われる事例への援助 ー保育園におけるTEACCHの活用ー(岡崎女子短期大学紀要第39号)</p> <p>2004年4月 共著:『演習 児童養護の内容』(〔株〕みらい)</p>
所属学会	日本保育学会、日本心理臨床学会、日本臨床心理士会
学会活動 社会活動	愛知県委託事業 障害児等地域支援事業での保育所・幼稚園・小学校等への支援活動 その他保育所・幼稚園・小学校・中学校等での講演活動等

(社) 愛知県現任保育士研修運営協議会 登録講師履歴書

2016年7月1日現在

氏名	平岩 ふみよ
生年月日	昭和23年3月20日
職名	園長
学位	文学士
最終学歴	中京大学 文学部 心理学科
専門分野	発達心理学
研究課題	障害児保育
研究業績	<p>1995年11月(共著) 保育の場でともに育つ事例 日本文化科学社</p> <p>2000年5月(共著) 幼稚園における統合保育の実践 子どもの文化研究所</p> <p>2004年5月(共著) 発達障害の理解とサポート実践 学習研究社</p> <p>2006年5月(共著) 障害児保護者支援の実践 学習研究社共著</p> <p>2009年11月(共著) 幼児期・学齢期に発達障害のある子どもを支援する ミネルヴァ書房</p> <p>2011年4月(共著) 気になる幼児の保育と遊び・生活づくり 黎明書房</p>
所属学会	日本保育学会
学会活動 社会活動	<p>岡崎女子短期大学非常勤講師 2006年より現在に至る</p> <p>愛知県私立幼稚園新規採用教員研修講師(愛知県私学振興室より委託)</p> <p>1987年より現在に至る</p> <p>日本保育学会 自主シンポジウム 話題提供者 2015年5月</p>

西暦 2016年 8月 3日 現在

氏 名	富貴田 智子
生 年 月 日	1968年3月3日
職 名	講師
学 位	修士 (心理学)
最 終 学 歴	中京大学大学院心理学研究科 (臨床・発達心理学専攻)
専 門 分 野	発達心理学・保育学
研 究 課 題	乳 幼 児 期 の 自 己 制 御 行 動 の 発 達 に つ い て
研 究 業 績	<p>(学術論文)</p> <p>1. 要求場面における子どもの行動と気質との関連についての縦断研究：自律的自己制御行動の芽生えの視点から (修士論文・単著・2012)</p> <p>2. 乳児のいる家庭で親はどのような事故の対策を行っているか (子ども環境学会・第三著者・査読付・2013)</p> <p>3. プロジェクト活動を通じた子どもの自律性・協同性が育つ過程の検討：レッジョ・エミリア・アプローチによる実践例を用いて (愛知江南短期大学紀要・単著・査読付・2013) (ポスター発表)</p> <p>1. 補助教材を用いた自閉症児と他児の「やりとり」の変化：統合保育における事例考察<第61回日本保育学会>2. おもちゃの片付け場面における子どもの行動パターン<第回日本発達心理学会>3. 乳児の気質：行動観察データと母親の認識との比較—実験的観察法と質問紙測定による行動的抑制傾向とエフォートフル・コントロール—<第76回日本心理学会>4. 継続型子育て支援教室「てとてと」の実践<第66回日本保育学会>5. 指導案作成・模擬保育を通じた保育実習の実際<第67回日本保育学会></p>
所 属 学 会	日本保育学会・日本発達心理学会・日本心理学会
学 会 活 動 社 会 活 動	<p>天白子ネット天白子育て情報通信 PAKU っ子短期集中連載「聞きかじり発達心理学」監修(2013)</p> <p>一宮市教育委員会主催赤ちゃんセミナー講師 (テーマ：いやいやからはじまること, 2014)</p> <p>岐阜市保育士協会年少部会講師 (テーマ：3歳児の発達をとらえる, 2014)</p> <p>扶桑町立柏森保育園園内研修講師 (テーマ：エピソードを使った記録について, 2015)</p> <p>岐阜市保育士協会年少部会講師 (テーマ：5歳児の発達をとらえる, 2016)</p> <p>扶桑町保育園保育士研修会講師 (テーマ：年齢にあった集団遊びについて, 2016)</p>

氏名	藤林 清仁
生年月日	1981年9月18日
職名	同朋大学社会福祉学部社会福祉学科講師
学位	修士 (社会福祉学)
最終学歴	日本福祉大学大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻博士前期課程修了
専門分野	障害児保育・社会福祉学
研究課題	乳幼児期における地域療育システムのあり方 障害児保育担当保育士への支援 障害のある子どもに関する制度や政策の検討
研究業績	『とも育ち保育入門』民衆社 (2008年) 共著 「地域に根ざした療育システムと地域療育等支援事業」『障害者問題研究』第35巻3号 (2007年) 「障害児保育担当保育士への支援」『社会福祉学研究』第4号 (2009年) 「認定こども園における障害のある子どもへの保育・教育」『子ども学研究論集』創刊号 (2009年) 「指定管理者制度から見る療育システムの状況」『名古屋経営短期大学紀要』第52号 (2011年) 「認定こども園における乳幼児支援の取り組みと課題」『社会福祉研究』第126号 (2016年)
所属学会	日本社会福祉学会 日本保育学会
学会活動 社会活動	

氏名	藤巻裕昌
所属	名古屋女子大学短期大学部
所属学科等	保育学科
職名	講師
教育・研究分野	体育・幼児体育

(社) 愛知県現任保育士研修運営協議会 登録講師履歴書

2016年7月4日現在

氏名	三神 廣子
生年月日	昭和13年5月2日
職名	特任教授
学位	学術博士(2007年、金城学院大学 幼児教育)
最終学歴	愛知県立女子大学(現 愛知県立大学)
専門分野	発達心理学(乳幼児・言語)
研究課題	乳幼児の文字学習と読書レディネスに関する研究 カリキュラム作成および実践の視点から
研究業績	<ul style="list-style-type: none">・1歳児から3歳児未満における家庭の文字環境・幼稚園で文字を教えた場合と教えない場合など (保育学会賞、倉摘賞、国際幼児教育学会功労賞)・文字が好きな子に育つために(萌文書林) (0歳から5歳までの理論と実践)・心理学ー基礎・発達を中心にー(萌文書林)
所属学会	日本教育心理学会(終身会員) 日本保育学会
学会活動 社会活動	子育て支援講座に毎年、一か月に回程度講師として講演、相談にあたる。

平成28年 7月 13日 現在

氏名	矢藤誠慈郎
生年月日	昭和41年2月9日
職名	教授
学位	教育学修士
最終学歴	広島大学大学院教育学研究科博士課程後期中退
専門分野	教育学
研究課題	養成から現職を見通した保育者の専門性の開発、保育における評価・組織マネジメント・リーダーシップ・リスクマネジメント等。保育の質の組織的な向上を目指すワークショップ型の園内研修などに取り組んでいる。
研究業績	共著：『増補改訂版 認定こども園の時代—子どもの未来のための新制度理解とこれからの戦略 48—』(ひかりのくに)、『手がるに園内研修メイキング』(わかば社) など 共編著：『保育者論』(中央法規)、『教育原理』(中央法規)、『保育教職実践演習—これまでの学びと保育者への歩み—』(わかば社) など 分担執筆：『よくわかる幼保連携型認定こども園教育・保育要領徹底ガイド』(チャイルド本社)、『よくわかる! 教育・保育ハンドブック—幼保連携型認定こども園教育・保育要領に学ぶ 保育の質を上げる 10のポイント』(フレーベル館)、『保育原理』(みらい)、『保育課程論』(北大路書房) など。 論文：「保育リーダーの研修による保育の質の向上へ—マネジメントが求められる時代の保育リーダーの研修とは—」『発達 142』(ミネルヴァ書房)、「保育者の研修制度」『保育学講座 4 保育者を生きる—専門性と養成—』(東京大学出版会) など
所属学会	日本保育学会、日本保育者養成教育学会、日本教育制度学会、日本子ども社会学会など
学会活動 社会活動	日本保育学会評議員 厚生労働省社会保障審議会児童部会委員、同省保育士養成課程等検討会委員、子ども・子育て会議委員(蒲郡市・小牧市・西尾市) など

(社) 愛知県現任保育士研修運営協議会 登録講師履歴書

2016年6月17日現在

氏名	山田 恵子
生年月日	昭和44年11月12日
職名	講師
学位	修士(看護学)
最終学歴	愛知医科大学看護学研究科
専門分野	小児看護学 救急看護学
研究課題	保育所における事故発生時の対応を含めた事故予防の教育的介入 保育所の健康管理における看護師と保育士の連携
研究業績	乳幼児の小児一次救命処置に対する保育士の認識と現状, 日本小児看護学会誌, 21 (1), 2012.3 小児一次救命処置における現状と課題—保育士への小児一次救命処置教育を踏まえて—, 医学と生物, 155 (9), 2011.9 乳幼児の両親を対象とした救急蘇生啓発活動への取り組み, 第15回日本救急医学会中部地方会総会・学術集会 地域への救急蘇生講習会の試み—学童保育に通う小学生を対象として—, 愛知県小児保健協会学術研修会, 2012.2 保育士の小児一次救命処置に対する認識と現状(第二報)—小児一次救命処置に対する自信と属性における差異, 第58回日本小児保健学会学術集会講演集, 2011.9 保育士の小児一次救命処置に対する認識と現状(第一報)—小児一次救命処置に対する自信とその構造, 第58回日本小児保健学会学術集会講演集, 2011.9 アレルギー疾患を有する患児の自己管理の継続に影響を及ぼす要因に関する検討, 日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会誌, 2011.6
所属学会	日本看護研究学会、日本小児看護学会、日本小児保健協会、日本救急看護学会 日本災害看護学会、日本小児救急医学会、日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会 日本看護医療学会、日本家族看護学会、日本看護学教育学会、日本保育園保健協議会
学会活動 社会活動	平成27年6月 一宮市学童保育支援員研修講師：学童の発達を踏まえた事故予防 平成26年6月 一宮市公私立保育園園長研修講師：傷害予防と救急時の対応 平成25年度、26年度 あいち小児保健医療総合センター 時間外電話相談事業担当(1回/月) 電話による小児救急相談、育児相談の助言・指導 平成25年 中部大学子育てセミナー講師：ベビービクスと子育てミニレッスン(計4回) 平成25年度、平成26年度 愛知県現任保育士指導者養成研修講師：乳児救急 平成23年度、24年度 中部大学教員免許更新講習「生命と健康を守る学校教育活動」講師

